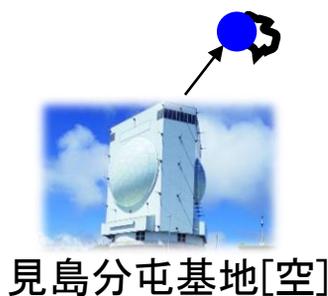


「総合的な学習の時間」 に自衛隊を ぜひご活用ください



山口駐屯地[陸]



岩国基地[海]



下関基地[海]



小月基地[海]



防府北基地[空]



防府南基地[空]



防府分屯地[陸]

自衛隊山口地方協力本部

山口地方協力本部による 「総合的な学習の時間」ご支援の特徴

【特徴①】

内容は「**オーダーメイド**」

- ☑ 講義・ディスカッションから体験実習まで、幅広くご要望にお応えします。
- ☑ 学習目的に応じた内容をご提案させていただくことも可能です。

【特徴②】

県内各地で対応可能

- ☑ 山口県全域に所在する陸・海・空自衛隊基地・駐屯地等にてご支援を承ります(全8カ所)。
- ☑ また、基地・駐屯地等から出張し、校内で「出張講座」を行うことも可能です。

【特徴③】

送迎付で**手配も簡単**！

- ☑ ご要望があれば、学校～基地・駐屯地の往復送迎(無料)にもご対応します*。
- ☑ 昼食が必要な場合、基地・駐屯地内の隊員用食堂や売店(食堂、コンビニ)の利用も可能です。

※ 時期や人数によっては対応できない場合もあります。

課題設定の一例

自衛隊の基地・駐屯地では、様々な職域や業種において、専門的なスキルを持った隊員たちが仕事に従事しています。このため、自衛隊という組織・職場を題材とした課題設定や調べ学習が可能です。

【テーマ①】「自衛隊」という仕事



- ・ 自衛隊の任務、陸、海、空自衛官の一日とは。
- ・ 自衛隊員は、どのような職域で、どのような業務をしているのか。デスクワークから現場作業まで、その実態を体験的に探る。

【テーマ②】 災害への備え



- ・ 自衛隊は災害への対応として、どのような活動を行っているのか。災害派遣活動の実際は。
- ・ 自助、共助、公助の関係性と、防災のために私たち自身ができることは何か。

【テーマ③】 安全保障と自衛隊



- ・ 安全保障や防災に関して、社会において自衛隊がどのような役割を果たしているのか、私たち国民は自衛隊にどのような役割を期待するのか。
- ・ 我が国を取り巻く安全保障環境が私たちの生活にどのように影響するのか、平和を保つための方策は。

【テーマ④】 女性が活躍する職場と課題



- ・ 女性自衛官が働く職場環境とは。日常の業務や災害派遣等の任務にどのように対応しているのか。
- ・ 女性自衛官との懇談を通じて現状を把握、分析し、男女共に働きやすい職場、意識の持ち方を探る。

バラエティに富む講座内容(一例)

講 話

- 自衛隊の役割と自衛官の仕事について
- 防災・災害派遣について
- 我が国の安全保障と防衛



体験・実習

- 敬礼などの基本的動作(敬礼、気を付け、整列など)
- 訓練体験(フライトシミュレーター、地図の見方など)
- 整備実習(自動車や航空機の整備業務を体験)
- 救急法訓練(止血法、負傷者の搬送、AED取扱など)
- 自衛隊の食事体験(基地内食堂、携帯用非常食など)



見 学

- 装備品見学、職場見学(司令部、事務所などの見学)
- 施設見学(訓練施設、整備工場、隊員の生活施設などの見学)



郷土学習

- 基地資料館等の見学(地域の歴史、基地の歴史)



※ 各講座の所要時間は30分～になります。ご相談と調整の上、時間計画を組み立てていきます。また、時期や人数によっては、対応できない場合があります。

ここで記載しているものは、ほんの一例です。ご担当の先生や生徒様のご要望や課題設定に応じて、多彩な講座をご提供することが可能です。

時間・スケジュールの目安

職場体験のモデルプラン(1日の例)

08:30	学校出発(自衛隊による送迎)
09:00	集合、研修内容の説明
09:30	【職業講話】自衛隊の役割と自衛官の仕事
10:30	【見学】装備品の見学、司令部内の見学
11:30	【懇談会】部隊長との懇談会
12:00	隊員食堂にて昼食(有料)
13:00	【グループワーク】訓練体験や隊員との懇談
15:00	質疑応答、学習のふりかえり、まとめ時間
15:30	離隊準備～基地出発(自衛隊による送迎)
16:00	学校到着

出張講座のモデルプラン(半日の例)

08:30	担当部隊が学校到着、準備・当日打合せ
09:00	【防災講話】防災と自衛隊の災害派遣
10:00	【グループワーク】 <ul style="list-style-type: none">・ 野外での救急法、救助法の体験実習・ 災害対応装備品の見学、機材操作体験
12:00	講座終了、担当部隊は離校

1時間単位～半日～1日間～数日間まで、スケジュールは調整可能です。対応可能人数は部隊の状況によります(数名～クラス～学年規模の幅を想定しています)。

また、「隊員へのインタビューを30分だけ」というようなスポットプランも可能です。

内容、時間計画ともにお気軽にご相談ください！

ご相談・事前調整とお申込みの流れ

時期の目安

実施する内容

1～2か月
前までに

【ご相談内容の確認】

- 研修等の希望内容、日程案について学校から山口地本窓口※又は基地・駐屯地に連絡をお願いします。
- なるべく早めにご相談いただければ、幅広く対応できるかと思えます。

※ 自衛隊山口地方協力本部渉外・広報室又は県内各地の募集案内所、出張所、募集事務所になります。

(調整)

【研修等内容・日程の調整】

- ご依頼内容に関して、山口地本と基地・駐屯地との間で調整します。
- 対応可能な内容と日程について、学校ご担当者様に連絡・調整させていただきます。

3週間
前までに

【申し込み手続き】

必要書類(申請書、参加者名簿、依頼文書など)を提出していただきます。

最終
打合せ

【研修等計画の通知】

研修等内容の詳細や行動計画等に関して、自衛隊側から学校に通知させていただきます。



当日の学習に臨みます。

(ご参考)

- ・ 迷彩服、作業服等の貸し出しもできます。その場合は、クリーニング代を別途徴収することがあります。
- ・ 部隊食を体験試食いただく場合には、食事代を別途徴収いたします。(¥500程度)



職場体験学習など、 受講者様の声



中2
Kさん

職場体験学習を通じて、時間を守るということは社会に出るためにすごい必要だということがわかりました。職場体験前は、訓練をすごいしている印象がありましたが、訓練と両立しながら事務の仕事もしており、自分のことは当然として他のこともできるのはとても、かっこいいと思いました。また、皆さんとても話やすく、楽しかったです。



中2
Hさん

二日間の生活体験をしました。
前までの印象は、きつそうであり楽しそうではなかったけど、今回の生活体験はとても楽しかったです。特に、敬礼や整頓をきれいにできるようになりました。教官の方も、一から優しくしっかり教えてくれたりしたのですごく勉強になりました。国民のために働いている姿をみました。



C先生

職場体験学習に際しまして、ご多用中にもかかわらず、懇切丁寧なご指導をいただき、誠にありがとうございました。

おかげをもちまして、生徒一人ひとりが社会人として働くことの喜びや厳しさを学ぶことができました。

昼夜問わず国防や災害救助など尽力されているお話を伺い、訓練や仕事を体験させていただいたことは仕事を通じた社会貢献を考えるキャリア教育を進める上で、大変有意義な時間になりました。



気になる質問と回答



Q:参加すると、自衛隊員になるように勧誘されるのかな…?

A:「総合的な学習の時間」支援は、自衛官の募集を目的としたものではありません。勧誘もしません。



Q:基地での研修が終わった後も、追加の質問やインタビューの申し込みに対応してくれますか?

A:学習の成果が上がるよう、研修のアフターケアを含め、積極的に協力させていただきます。



Q:研修は防災のことだけでいいのですが。武器や車両の展示は不要です。

A:学習の目的に合致した研修内容となるよう、事前に細かく調整させていただきます。



お問合せ先

ご質問やご相談がありましたら、まずは本部の渉外広報室又は最寄りの案内所、出張所、地域事務所にお気軽にご連絡ください。

事務所
一覧→



山口地方協力本部(渉外広報室)

山口市八幡馬場814

TEL:083-922-2325(代表)

山口募集案内所

山口市中央4丁目4-12(マストビル1F)

TEL:083-925-8231

下関出張所

下関市羽山町4-1 サンタウン東駅2F

TEL:083-223-3935

宇部地域事務所

宇部市松島町18-2(松島ビル1F)

TEL:0836-31-4355

萩地域事務所

萩市平安古町599-3萩合同庁舎3F

TEL:0838-22-2409

周南地域事務所

周南市桜馬場通2-1(中島ビル2F)

TEL:0834-31-7097

柳井地域事務所

柳井市南町3-8-4(荒田ビル2F)

TEL:0820-22-8199

岩国地域事務所

岩国市山手町2-1-8(米沢ビル2F)

TEL:0827-23-1580